



## 北見市立上仁頃小学校

〒090-0006 北見市上仁頃 108 番地

Tel 0157-33-2312

Fax 0157-33-2314

E-mail : [ktm-kaminikoro-s1@hokkaido.school.ed.jp](mailto:ktm-kaminikoro-s1@hokkaido.school.ed.jp)

HP : <http://www.city.kitami.lg.jp/school/school-s-kaminikoro.html>

～上仁頃小ブログ公開中～

# かしこく やさしく たくましく 笑顔で迎えて笑顔で帰す

校長 天野 昌明



あたたかい南風とともに冬期間には一面にあった雪が融け、希望の春を迎えました。学校周辺にある広大な畑では、早朝からトラクターの音が響き渡り、春の景色へと変わりました。上仁頃地区では、4月8日に耕作の安全を祈る集まりがありました。子どもたちの成長を願って止まない地域と保護者の皆様の安全と豊作を皆様方とともに祈りました。

3月には4名の児童が卒業し、3名の教職員が転出しました。毎年のこととはいえ、何となく心にぽっかりと穴が開いたような寂しい気持ちになります。それぞれに新たな環境で活躍していることと思います。4月に2名の新1年生、2名の教職員を迎え、平成30年度の学校生活が始まっています。新たな風の後押しされるように活気が戻っています。

平成30年度のスタートにあたり、教職員が一丸となり教育活動を推進していきたいと考えます。「かしこく やさしく たくましく みんな生き生き輝いて よろこびいっぱい 夢いっぱい」という学校教育目標を受け継ぎ、今年度は「子どもを笑顔で迎えて笑顔で帰す」を教職員の重点目標としています。



笑顔は、心と体が充実しているこそ表れるものです。心技体のどれもが充実しているからこそ、笑顔が生まれます。子どもたちの学力向上には私たちの授業研究が欠かせません。健康な体と体力がなければ日常生活が維持できません。人を思いやる優しさや豊かな心は豊かな人生に欠かせません。確かな学力・体力・豊かな心の育成こそ、将来の地域、将来の日本を支える子どもたちに必要です。それらを、本校教職員がチームとなり、子どもたちに身につけ、笑顔の花を咲かせたいと考えます。

平成32・33年度に開催が予定されている北海道へき地複式教育研究連盟オホーツク大会の会場校の一つとして、上仁頃小は研究活動をスタートします。それは、研究会のためではなく、日々の教育活動の充実がすべて子どもたちのため、地域のためになることと考えるからです。

平成30年度も、地域と保護者の皆様にお世話になります。よろしくお願いいたします。

職名	氏名	分掌・担任等	備考
校長	天 野		
教 頭	堀 田	総務 　　　　　　ゆめ学級	
教 諭	白 石	教務 　　　　　　1・2年担任	
	阿 部	生徒指導・体育 3・4年担任	
	野 尻	研修 　　　　　　5・6年担任	北見市立北光小学校より
養護教諭	平 川	保健・文化	
事務職員	岡 崎	事務	網走市立第五中学校より
給食調理員	八 木 澤	給食調理	
用 務 員	信 田	学校用務・環境整備	

転入教職員の紹介 人事異動により 2 名の教職員を迎えました。

 <p>北光小学校より赴任いたしました。前任校も大好きでしたが、保護者の方とお会いする機会が少なく、ちょっぴりさみしく思っていました。上仁頃小では、お子さんのこと、地域のこと、その他…たくさんお話していただけるのではないかと楽しみにしています。</p> <p>体を動かす事や歌う事が好きなので、子ども達が笑顔になることをみつけて、どんどんチャレンジしたいと思います。</p> <p>元気いっぱい！！がんばります！！</p>	 <p>この三月に網走市立第五中学校で定年退職を迎えて、再任用職員としての赴任ですが、素直で元気いっぱいの子どもたちに教えてもらいながら、少しずつ上仁頃小学校に慣れていこうと思っています。通勤する時間も心のゆとりに変えてくれる豊かな自然に感謝して、これから微力ですが上仁頃小学校の教育に少しでもお役に立てるよう努力したいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
--	--

平成 30 年度 PTA 組織・学校評議員

4 月 11 日（水）に上仁頃住民センターで行われました PTA 総会で、昨年度の PTA 活動の総括と今年度の事業計画、そして、今年度の役員組織が承認されました。5 月 15 日には、今年度 1 回目の学校評議員会を予定しており、3 名の評議委員の皆様にお世話になります。

<b>上仁頃小学校 PTA 組織（敬称略）</b>	
会 長 黒 須（市 P 連の理事を兼ねる） 副会長 荻 野（市 P 連の研修・交流委員を兼ねる） 副会長 小 野（市 P 連の代議員を兼ねる） 監 査 渡 邊・西 端	事務局長 堀 田（教頭） 会 計 岡 崎（教職員） 主な事業 歓送迎会、春の環境整備、他全般
<b>【厚生部】</b> 部 長 佐 藤 副部長 齊 藤 部 員 庄 司 主な事業 自転車点検 新年会	<b>【体育部】</b> 部 長 米 森 副部長 安 齊 部 員 西 島 主な事業 マラソン記録会・雪山造成・雪中運動会の協力。 3 校交流ミニバレー大会

平成 30 年度 学校評議員（敬称略）
黒 須（上仁頃小学校 PTA 会長） 亀 谷（上仁頃自治連会会長） 原 田（美里自治会会長）

\*PTA 三役（会長・副会長・事務局長）は、「ころころクラブ運営委員」を兼任しています。

\*北見市 PTA 連合会（市 P 連）の研修会・講演会等の参加協力をお願いいたします。

## 大空を泳ぐこいのぼりのように たくましく



今年は、上仁頃小学校と上仁頃みどり保育所の子どもたちと同じ数のこいのぼりを設置しました。大空を泳ぐこいのぼり。風雨に負けることなく泳ぎ続けます。心も体も健康でたくましく育てほしいという願いが込められています。

設営には、お忙しい中をたくさんの保護者の皆様にお世話になりました。ありがとうございました。保護者や地域の皆様の思いをしっかりと受け止めながら、日々の教育活動に邁進していきたいと改めて思いました。

毎年、みんなで記念撮影をしています。新学期を象徴する大切な一枚です。

## 入学おめでとう集会より



4月24日(火)の4時間目に「入学おめでとう集会」を行いました。年度初めは、学級・学年のことで何かと忙しい時期ですが、限られた時間を有効に活用して準備を進めてきました。

2・3・4年生は「宝探し」と「歌」のプレゼントです。5・6年生は「大きなかぶ」を楽しく演じながら、学校の決まりも1年生に伝えました。全校遊びでは学校に関する〇×クイズを通して1年生に学校のことを伝えました。1年生は校歌を歌ってありがとうの気持ちを伝えました。最後は1年生の入学をみんなでお祝いしながらの全校給食です。みんなの優しさと思いやりが伝わる集会でした。



### <5月行事予定>

- 1日(火) 全校朝会・安全点検
- 2日(水) ALT
- 6日(日) Sさん誕生日
- 7日(月) グラウンド整地
- 8日(火) 尿検査(1次)
- 9日(水) ALT
- 10日(木) 書写、巡回図書 14:20~
- 11日(金) 第1回市教研(4時間日課)
- 14日(月) 職員会議
- 15日(火) 第1回学校評議員会
- 16日(水) 歯科検診、ALT
- 17日(木) 内科検診、書写、クラブ

- 18日(金) 全校給食
- 19日(土) PTA 環境整備・懇親会
- 21日(月) いじめアンケート
- 22日(火) 教育相談①、尿検査(2次)
- 23日(水) ALT、教育相談②
- 24日(木) 巡回図書 14:20~
- 25日(金) 学習規律アンケート
- 26日(土) Kさん誕生日
- 28日(月) 校内救命救急法研修会
- 29日(火) 家庭訪問①(4時間日課)、尿検査(3次)
- 30日(水) 家庭訪問②(4時間日課)、ALT
- 31日(木) 書写

# 「スクールバス乗車中」の対応について

昨年度の学校だより第7号（平成29年10月29日発行）を通じて、保護者や地域の皆様に「Jアラート」がなった時の対応についてお知らせいたしました。その際、スクールバスに乗車中の対応につきましては、北見市4自治区で統一した対応を協議しており、正式に決まりましたら再度お知らせすることとしていました。北見市教育委員会よりスクールバス乗車中の対応につきまして下に示しました通りの連絡をいただきましたので、前回の対応に付加してお知らせいたします。

## 「Jアラート」がなった時の対応について

北朝鮮から発射された弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合に、全国瞬時警報システム「Jアラート」が発信されます。情報が発信された時の児童の対応について、学校では次のように指導しています。特に、登下校時や休日などの対応につきまして、ご家庭での指導や対応のご協力をお願いいたします。

### Jアラート・テレビ・ラジオなどでミサイル発射情報あり

#### <登校前>

- 家から出ない（家で待機）
- 「日本の上空を通過した」との情報など、安全が確認されたら登校する。

#### <家庭や学校では>

- 特に、爆風飛散の危険から「窓ガラス」から離れる（できれば、窓ガラスのない場所へ避難する）。
  - \*学校では「廊下」に移動する。
- 床に伏せて、頭部を守る
- 「日本の上空を通過した」との情報など、安全が確認されたら解除する。
  - \*校外学習時は、引率者がその場や施設等の状況により避難し安全を確保する。

\*なお、これ以外にも様々な状況が考えられます。国などからの情報に従い、安全を確保するよう、事前に家庭内で話し合っておいてください。

\*台風や吹雪等による緊急時に備え、連絡手段や方法の確認、連絡網等の確認もお願いいたします。

\*赤枠の部分を、今回新たにお知らせしています。

#### <登下校中>

- （歩行中に、近くの地域住民の方から情報などがあった場合）
- 近くの建物の中（可能ならば地下）に避難する。学校が近い場合は学校へ避難する。
- 「日本の上空を通過した」と、安全が確認されたら登校または下校（帰宅）する。  
（スクールバスに乗車中の場合）

- \*運転手はカーラジオ、携帯電話で情報収集
- ハザード点灯し、バスを停車（後続車に注意し、安全な路肩に停車）
- 運転手が児童に「安全が確認されるまで停車」することを伝え、「車内で姿勢を低く」するよう指示する。
- 運行中止の場合、あらかじめ停車位置として定めた最寄りの避難所または学校まで慎重に走行し、待機する（ルートを外れない）。

\*最寄りの避難所…仁頃出張所、仁頃地区住民センター、仁頃駐在所、にっころ

- 運行再開…「日本の上空を通過した」と、安全が確認されたら運行を再開し登校または下校（帰宅）する。

#### <上記以外の場合>

- \*運転手は、運行管理者または単の教育事務所に無線・携帯電話で連絡をとり、指示に従う。